



開催日: 2010年11月20日(土)~21日(日)



観音寺市民会館 大ホール (香川県観音寺市坂本町1丁目1番1号 TEL.0875-23-3939)

- 交通:
 - ◆車でお越しの場合
 - 〈岡山・徳島方面から〉高松自動車道 さぬき豊中IC から約15分
 - 〈愛媛・高知方面から〉高松自動車道 大野原IC から約15分
 - ◆鉄道でお越しの場合
 - 予讃線観音寺駅下車 徒歩約10分 または タクシー約5分
 - ※岡山駅から特急で約1時間です。

- 定員: 500人
- 参加費: 10,000円(資料代含む)
- 懇親会: 参加費1人5,000円(予定)
- お問い合わせ先:

「第6回地域密着型福祉全国セミナーin観音寺」実行委員会

〈事務局〉全国コミュニティライフサポートセンター (CLC東日本) 〈担当〉田所・斎藤
 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階
 TEL:022-727-8730 FAX:022-727-8737
 URL: <http://www.clc-japan.com>



香川・観音寺発!

住民と事業者と社協と行政の協働でつくる、 これからの福祉社会を考えるセミナー

第6回地域密着型福祉全国セミナー in 観音寺



住み慣れた地域で、
自分らしく最期まで、

誰もが安心して
暮らし続けられる
まちをつくらう!

ようこそ観音寺市へ

観音寺市長 白川 晴司

観音寺市は、豊かな自然に恵まれ、数多くの歴史文化と伝統に彩られた田園都市です。市の将来像を「市民が主役 わたしのふるさとかんおんじ〜人・文化・自然 いきいき輝く 元気都市〜」とし、魅力あるまちの創造に向け取り組んでいるところです。このたび、関係者の皆様方、また、CLCのご協力をいただき、「第6回地域密着型福祉全国セミナーin観音寺」が開催されます。より多くの皆様のご参加をいただきますとともに、本市での活発な議論を期待いたします。

とき **2010年11月20日(土)~21日(日)**

会場 **観音寺市民会館 大ホール** ほか

主催: 「第6回地域密着型福祉全国セミナー in 観音寺」実行委員会
 共催: 観音寺市社会福祉協議会 / 全国コミュニティライフサポートセンター

日本財団 助成事業
 The Nippon Foundation
 この事業は総額約1億円の交付金による日本財団の助成金を受けて実施します。

開催趣旨

観音寺市は香川県の西端に位置し、西は瀬戸内海と愛媛県に、南は讃岐山脈を隔てて徳島県と接しています。2005年に観音寺市、大野原町、豊浜町が合併し、現在の観音寺市が誕生しました。

合併5周年を記念し、住民、事業者、社協、そして行政など、地域密着型福祉に関わる全員が一堂に会し、これからの地域福祉のあり方を議論します。

全国の取り組みとともに、観音寺から発信する新しい地域福祉のカタチを見に、ぜひご参加ください!

Program **1日目** **11/20** 土

時間	内容
12:30~13:00	開会 ・大野原囃王太鼓 ・あいさつ 地域密着型福祉全国セミナーin観音寺 実行委員長 白川晴司
13:00~14:00	記念講演 「地域で安心して暮らし続けるために」 すずの会(神奈川県) 代表 鈴木恵子
14:00~14:20	休憩

時間	内容
14:20~16:00	ディスカッション1 「認知症になっても地域で暮らし続けるために —住民・介護事業所・医療機関それぞれの役割とは—」 認知症高齢者が地域で暮らし続けるためには、医療や介護保険サービスだけでなく、地域の支え合い・助け合いも大切な役割を担います。このセッションでは、全国の事例から、地域全体で認知症高齢者を支える意味を考えます。 ●パネラー こやだいら(徳島県美馬市) 理事長 阿部 義 則 鞆の浦さくらホーム(広島県福山市) 代 表 羽 田 富美江 三豊市立西香川病院(香川県三豊市) 看護師長 松 岡 義 明 ●コーディネーター 大阪市立大学 非常勤講師 竹 村 安 子
16:00~16:20	休憩
16:20~18:00	ディスカッション2 「地域で暮らし続けるために、本人ができること、家族ができること、地域ができること」 核家族化の進行とともに、高齢者を自宅で支える力が弱まってきています。このセッションでは、要介護者本人の暮らしを地域で支え続けるために、遠方に暮らす家族が、地域と協力して本人を支える方法を一緒に考えます。 ●パネラー 豊中市ひとり暮らし老人の会連絡会(大阪府豊中市) 理 事 長 苅 野 耕 蔵 パオッコ(離れて暮らす親のケアを考える会/東京都) 看 護 師 太 田 差 恵 子 明石市望海在宅介護支援センター(兵庫県明石市) 会 長 永 坂 美 晴 観音寺市民生委員児童委員協議会 准 教 授 藤 井 博 志 ●コーディネーター 神戸学院大学総合リハビリテーション学部
18:00~19:00	1日目終了
19:00~20:30	交流懇親会 (希望者のみ)

観音寺市

市民みんなで取り組む“地域協働のまちづくり”を目指しています。そのための体制・制度の確立や、地域コミュニティ・NPO活動等の充実を図っていますが、今回幅広い世代と広がりを持った「地域サロン」の可能性を探ります。



こやだいら/理事長 阿部 義則

「一人ひとりが不安や悩みを取り除く」を基本に、高齢者の支援、相談役に取り組む。一人になっても、認知症になっても大丈夫、「近所の助け合いがある、NPOがある!」地域住民はもとより、特に高齢者からの信頼が厚い。



すずの会(第5回日本地域福祉学会「地域福祉優秀実践賞」受賞)

高齢化率17.2%、約28,000人が暮らす川崎市宮前区野川地区で、助け合える活動をしようと1995年に発足。「普通のおばさんグループ」であることにこだわり、専門職が投げ出す難ケースにも対応。ご近所サークル「ダイヤモンドクラブ」の活動は必見!



パオッコ~離れて暮らす親のケアを考える会~

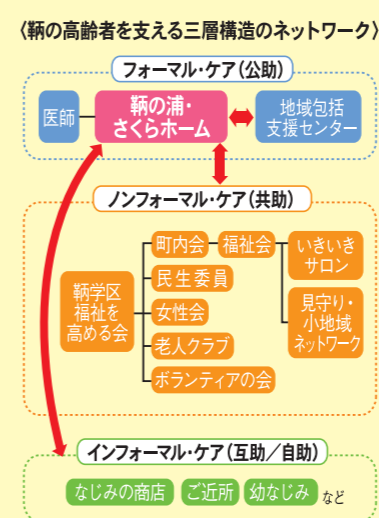
核家族化、高齢少子化が進むなか、「パオッコ」は、遠距離介護者への支援を目的に、遠距離介護に役立つ情報を発信。親と子それぞれが、それぞれの暮らす地域で、安心して笑顔で生活できるような社会づくりを目指す。

ホームページ <http://www.paokko.org/>



鞆の浦さくらホーム

広島県福山市の南端にある半径2kmの小さなまち、「鞆の浦」に2004年4月に開設。地域住民のつながりが強いまちで、「地域と結ぶ・家族と結ぶ」を理念として、グループホーム、デイサービス、小規模多機能型居宅介護などの事業を行う。



三豊市立西香川病院

病院でユニットケアに取り組む、全国的にも数少ない実践のひとつ。認知症ケアに重点をおき、お年寄りの個別ケアや生活の場づくりに取り組む。また、地域で認知症のお年寄りを支えるため、地域の受け皿づくりにも目を向けている。



豊中市ひとり暮らしの老人の会連絡会

ひとり暮らし高齢者が互いに交流を深め、安心して暮らせるようにと、1979年「ひとり暮らしの老人の会」づくりが始まり(現在37校区で結成)、1991年にはこれらの「連絡会」を結成。みんなの問題としての解決を目指す当事者組織。




時間	内容																		
9:30~12:00	<p>分科会①</p> <p>「次世代が担う、新しい福祉のあり方を問う」</p> <p>今、20歳代から30歳代で新たな事業を自ら立ち上げる若者が増えています。子育て支援や高齢者介護・障がい者支援など、多岐にわたる彼らが生み出す新しい事業観とは何かを明らかにします。また、青少年の心に寄り添い育てる専門家や、地域の絆・ネットワークを大切に、事業を企画する青年事業家の神髄に迫ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●パネラー <table border="0"> <tr> <td>み・らいず(大阪府大阪市)</td> <td>代表理事</td> <td>河内 崇典</td> </tr> <tr> <td>フレンズ(香川県観音寺市)</td> <td>代表</td> <td>片野 牧</td> </tr> <tr> <td>池さん(愛媛県西条市)</td> <td>代表</td> <td>池内 大輔</td> </tr> <tr> <td>社団法人みとよ青年会議所</td> <td>専務理事</td> <td>小西 直幹</td> </tr> <tr> <td>観音寺第一高等学校</td> <td>教諭</td> <td>岡田 倫代</td> </tr> </table> ●コーディネーター <table border="0"> <tr> <td>西宮市自立支援協議会(兵庫県)</td> <td>会長</td> <td>玉木 幸則</td> </tr> </table> 	み・らいず(大阪府大阪市)	代表理事	河内 崇典	フレンズ(香川県観音寺市)	代表	片野 牧	池さん(愛媛県西条市)	代表	池内 大輔	社団法人みとよ青年会議所	専務理事	小西 直幹	観音寺第一高等学校	教諭	岡田 倫代	西宮市自立支援協議会(兵庫県)	会長	玉木 幸則
	み・らいず(大阪府大阪市)	代表理事	河内 崇典																
フレンズ(香川県観音寺市)	代表	片野 牧																	
池さん(愛媛県西条市)	代表	池内 大輔																	
社団法人みとよ青年会議所	専務理事	小西 直幹																	
観音寺第一高等学校	教諭	岡田 倫代																	
西宮市自立支援協議会(兵庫県)	会長	玉木 幸則																	
<p>分科会②</p> <p>「介護職のためのパーソンセンタードケア」</p> <p>限定70人 パーソンセンタードケアとは、その人らしさを大切に、新しい認知症ケアの考え方です。従来の医学モデルに基づいた認知症の見方を再検討し、新たな認知症ケアの指針を示しています。日々現場で認知症のお年寄りに関わる皆さん、ぜひ一度パーソンセンタードケアに、触れてみませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ●講師 <table border="0"> <tr> <td>パーソンセンタードケア訳者&ワークショップ講師</td> <td>寺田 真理子</td> </tr> </table> 	パーソンセンタードケア訳者&ワークショップ講師	寺田 真理子																	
パーソンセンタードケア訳者&ワークショップ講師	寺田 真理子																		

時間	内容															
9:30~12:00	<p>分科会③</p> <p>「地域サロン・コミュニティカフェの魅力を探る」</p> <p>地域の人々が気軽に集い、食事をしたり仕事をしたり。地域サロンやコミュニティカフェといった取り組みが、いま全国に広がっています。地域をちょっと元気にする、そんな地域サロンやコミュニティカフェの魅力を探ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●パネラー <table border="0"> <tr> <td>わたぼうしの家(北海道釧路市)</td> <td>事務局長</td> <td>工藤 洋文</td> </tr> <tr> <td>森の巣箱(高知県津野町)</td> <td>代表</td> <td>大崎 登</td> </tr> <tr> <td>中津市社会福祉協議会(大分県)</td> <td>地域福祉推進係</td> <td>吉田 瑞穂</td> </tr> </table> ●サポーター <table border="0"> <tr> <td>観音寺市社会福祉協議会</td> <td>企画福祉課長</td> <td>大西 康永</td> </tr> </table> ●コーディネーター <table border="0"> <tr> <td>大阪市立大学</td> <td>非常勤講師</td> <td>竹村 安子</td> </tr> </table> 	わたぼうしの家(北海道釧路市)	事務局長	工藤 洋文	森の巣箱(高知県津野町)	代表	大崎 登	中津市社会福祉協議会(大分県)	地域福祉推進係	吉田 瑞穂	観音寺市社会福祉協議会	企画福祉課長	大西 康永	大阪市立大学	非常勤講師	竹村 安子
	わたぼうしの家(北海道釧路市)	事務局長	工藤 洋文													
森の巣箱(高知県津野町)	代表	大崎 登														
中津市社会福祉協議会(大分県)	地域福祉推進係	吉田 瑞穂														
観音寺市社会福祉協議会	企画福祉課長	大西 康永														
大阪市立大学	非常勤講師	竹村 安子														
<p>分科会④</p> <p>「尊厳をもって生きることを支える —権利擁護から暮らしの支援を考える—</p> <p>その人らしい暮らしを支援するうえで、権利擁護のあり方がいま、問われています。自分の意志で判断することが困難な人や、暮らし方を選べる環境にない人をどのように支援するのか。本人の意志を尊重し、その人らしい暮らしを保障するための権利擁護のあり方を、先進的な実践を通して学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●パネラー <table border="0"> <tr> <td>伊賀市社会福祉協議会地域福祉部(三重県) (伊賀地域福祉後見サポートセンター)</td> <td>権利擁護課長</td> <td>田辺 寿</td> </tr> <tr> <td>観音寺市高齢介護課 (観音寺市地域包括支援センター)</td> <td>課長補佐</td> <td>合田 幹夫</td> </tr> <tr> <td>観音寺市社会福祉協議会</td> <td>社会福祉士</td> <td>小西 マリ子</td> </tr> </table> ●サポーター <table border="0"> <tr> <td>観音寺市社会福祉協議会</td> <td>在宅福祉課長</td> <td>塩田 英一</td> </tr> </table> ●コーディネーター <table border="0"> <tr> <td>PASネット(兵庫県西宮市)</td> <td>理事長</td> <td>上田 晴男</td> </tr> </table> 	伊賀市社会福祉協議会地域福祉部(三重県) (伊賀地域福祉後見サポートセンター)	権利擁護課長	田辺 寿	観音寺市高齢介護課 (観音寺市地域包括支援センター)	課長補佐	合田 幹夫	観音寺市社会福祉協議会	社会福祉士	小西 マリ子	観音寺市社会福祉協議会	在宅福祉課長	塩田 英一	PASネット(兵庫県西宮市)	理事長	上田 晴男	
伊賀市社会福祉協議会地域福祉部(三重県) (伊賀地域福祉後見サポートセンター)	権利擁護課長	田辺 寿														
観音寺市高齢介護課 (観音寺市地域包括支援センター)	課長補佐	合田 幹夫														
観音寺市社会福祉協議会	社会福祉士	小西 マリ子														
観音寺市社会福祉協議会	在宅福祉課長	塩田 英一														
PASネット(兵庫県西宮市)	理事長	上田 晴男														

明石市望海在宅介護支援センター

人口約31,000人、高齢化率約20%の兵庫県明石市望海地区の在宅介護支援センターでは、保健・医療・福祉関係者が一堂に会する「望海地区在宅サービスゾーン協議会」を設置。安心・安全に暮らせる地域づくりを目指している。




観音寺市民生委員児童委員協議会/会長 国土 セツ子

家族の絆が薄れつつあるなかで、民生委員・児童委員が中心になり、見守りや、いきいきサロンを実践している。地域で安心して住むためには、「だれでも心から受け入れること」と信じて活動中。



デイサービスセンター池さん


富山県の「このゆびと〜まれ」の地域共生ケアに感動した代表の池内大輔さんが、2005年に開所した宅老所。介護保険のデイサービスのほか、自主事業として高齢者や障がい児・者を柔軟に受け入れている。今夏、池さん2号「大頭の池さん」をオープン。



社団法人みとよ青年会議所/小西 直幹

社団法人みとよ青年会議所は、明るい豊かな社会の実現を目指し、子どもたちの心に故郷を愛する想いを育むための事業や、各種団体とのネットワークづくりなど、地域の発展のために多方面で活動している。

ホームページ <http://2010.mitoyo-jc.org/>



み・らいず

制度や社会的な分類(障害者・高齢者・不登校など)の枠にかかわらず、必要な人に必要な支援をつくり続けるため、多様な活動を展開。人のために何かしたい人と、支援が必要という人の思いをつなげ、「誰にとっても住みやすいまち」を目指す。

ホームページ <http://www.me-rise.com/>



フレンズ/代表 片野 牧

「地域の子育てをもっと楽しく」をテーマに、子育て関連の情報収集や発信をはじめ、親子イベント、講習会などを行う。養育者が忙しさをストレスのなかでも笑顔になれる時間づくりのお手伝いをしたいと活動中。

ホームページ <http://hikatan5029.ashita-sanuki.jp/>



観音寺第一高等学校/岡田 倫代

近年の子どもたちを取り巻く社会環境や家庭環境が大きく変化し、子どもたちの仲間関係の発達にも大きな変化が見られる。「ピア・サポート」活動を通して、子どもたちがお互いを思いやり、支援し合える試みをすすめている。

NHKプロフェッショナル「仕事の流儀」出演。(2010年2月9日放送)



パーソンセンタードケアワークショップ

パーソンセンタードケアとは、「その人を中心としたケア」のこと。具体的な事例をたくさん使い、参加者同士が活発にディスカッションをしながら、認知症のある人の気持ちを感じ、さまざまな状況で認知症のある人にどう寄り添うかを学ぶ。

講師 寺田真理子の公式ブログ <http://ameblo.jp/teradamariko/>



時間	内容
	<p>分科会⑤</p> <p>「観音寺発 地区社協活動の魅力を探る」</p> <p>自分たちが住む地域を自分たちで良くしていきたい。そんな思いから出発した、観音寺市内の地区社協の取り組みをご紹介します。地域で日々、地域のちょっとした困りごとに向き合う実践者の生の声を、ぜひお聞きください。</p> <p>●パネラー 観音寺市社会福祉協議会 一ノ谷地区社会福祉協議会 國土弘子 常磐地区社会福祉協議会 澁谷光博 豊浜地区社会福祉協議会 横内十三枝</p> <p>●サポーター 観音寺市社会福祉協議会 在宅福祉係長 後藤洋平 全国社会福祉協議会地域福祉部 副部長 佐甲学</p> <p>●コーディネーター 香川県社会福祉協議会 地域福祉課長 稲井光男</p>
9:30~12:00	<p>「フィールド型分科会／西香川病院・たんぽぽ視察コース」</p> <p>限定40人 認知症ケアに取り組むグループホームたんぽぽ、西香川病院の視察ツアーです。先着40人限定のプログラムです。</p>

時間	内容
12:00~13:00	<p>昼食／ランチョンセミナー</p> <p>これからを考えるセッション</p> <p>「住民と社協と事業者と行政の協働でつくる、これからの福祉社会 ～地域サロンを通じて、支え合いのまちへ～」</p> <p>2日間の議論を振り返り、観音寺市から新たな福祉社会のあり方を発信します。</p>
13:00~14:50	<p>●パネラー 西宮市自立支援協議会(兵庫県) 会長 玉木幸則 ラーフ(香川県観音寺市) 理事長 毛利公一 中津市社会福祉協議会(大分県中津市) 地域福祉係 吉田瑞穂 観音寺市 市長 白川晴司 厚生労働省大臣官房人事課 課長 蒲原基道</p> <p>●コーディネーター ルーテル学院大学大学院 教授 和田敏明</p>
14:50~15:00	<p>閉会</p>

森の巣箱


森の巣箱は、高知県津野町にある、旧葉山村立床鍋小・中学校の校舎(1983年廃校)を再活用した農村交流施設。住民自ら運営し、コミュニティ活動拠点として、また、地域外の人々との交流拠点として機能。向いの集会所は、高齢者の集いの場となっている。



わたぼうしの家

わたぼうしの家が運営する「地域食堂」は、『集う・食べる・語る』をテーマに5年前から実施。地域のボランティアが主となり、一人暮らし高齢者の生きがいづくり、子育て中のお母さんたちの集いの場となっている。


ホームページ <http://www.i4.plala.or.jp/wataboushinoinoe/>



中津市社会福祉協議会

大分県中津市では、地域住民のボランティア活動から始まった「沖代すずめ」の取り組みが、ほかの団体も巻き込んだ地域のネットワークを生み出し、専門職との協働も実現!! 沖代すずめの活動を支援してきた市社協が、その魅力を語る!!

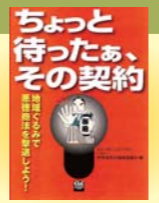
ホームページ <http://www8.ocn.ne.jp/~pengin6/>



伊賀市社会福祉協議会

「福祉と暮らしの総合商社」と看板掲げる伊賀市社会福祉協議会。2006年、「伊賀地域福祉後見サポートセンター」を開設し、きめ細やかな成年後見制度利用支援と権利擁護関連の相談支援を行う。社協と住民による悪徳商法撃退の取り組みにも注目!

ホームページ <http://www.hanzou.or.jp/>



●ボランティアグループ「沖代すずめ」の活動

沖代校区

活動拠点 沖代寄り合い所 すずめの家
子どもから高齢者まで、誰でも立ち寄れる。週2回実施。

出前の演芸
特養ホームいずみの園などに出向き、月2回の歌やダンスをともに楽しむ。

特別養護老人ホームいずみの園など

地域住民として助け合うサービス

沖代どんぐりサービス

給食サービス 秋桜子(すずめ)

沖代ミニデイサービス(月2回)

沖代おじさまクッキング
第2水曜日は男性ボランティアの手料理をみんなで食べて楽しむ。

すずめのお宿
第4水曜日は歌をうたい、若狭輪三光助の着せかえによる健康チェックも。

総すずめの教室

すずめのリハビリ教室
ボランティアの理学療法士による転倒防止の訓練を月2回開く。


鈴の音すずめサロン
中津市内の障害のある人が月1回、1回につき会費は食事代の20円。

沖代公民館 35サークル

観音寺市社会福祉協議会／社会福祉士 小西 マリ子


日常生活自立支援事業の実践をとおして、判断能力が不十分な方が地域でその人らしく生活できる支援について考える。全国の先駆的な取り組みを参考にこれからの観音寺市に必要な権利擁護のしくみを考察したい。

観音寺市社会福祉協議会
障害つなごう、安心と暮らしの支え手になるおまかせサービス!



観音寺市地域包括支援センター／高齢介護課課長補佐 合田 幹夫

観音寺市地域包括支援センターで、社会福祉士として高齢者虐待や支援困難ケースに関わっている。高齢者の権利を擁護することが、その人が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられると信じて活動している。



PASネット(権利擁護支援ネットワーク)


PASとは、Protection&Advocacy Supportの略。権利擁護に関する支援サービスを地域の行政機関や関係団体と協力しながら提供する。誰もが地域で安心して暮らせるためのリスクマネジメント機能として、地域の権利擁護システムづくりを目指す。

ホームページ <http://www.pasnet.org/>



一ノ谷地区社会福祉協議会／國土 弘子


観音寺で市最初に設立した地区社協である。歴史ある福祉活動とともに、シリーズ化した認知症講演会や、子どもや障がい者(児)が参加する子育てサロンなど、時代のニーズに合った先駆的活動と幅広い世代交流を行う。



西宮市自立支援協議会

障害のある人のニーズを中心とした地域課題について、多様な関係者が集い、幅広く意見交換を行って、解決に向けた方策を検討することで、「障害のある人も地域で安心して暮らせるまちづくり」を目指す!

会長の玉木幸則さんは、NHK教育テレビ「きらっといきる」案内役としてレギュラー出演。



常磐地区社会福祉協議会／澁谷 光博

健康づくり、ボランティア活動、いきいきサロンや介護予防教室など数多くの行事を催している。若い世代の住民が多い地区であり、保育所や幼・小学校などの行事参加や、交流にも力を入れ、地域全体での交流を行っている。



豊浜地区社会福祉協議会／横内 十三枝

関係機関との密な連携と「向こう三軒両隣」の精神で、地域住民へのアプローチを積極的に行う。小、中学校との地域防災・防犯活動、世代間交流の取り組みなど、顔の見える関係づくりを重視している。



ラーフ/毛利 公一

障がい当事者の目線で、当事者や家族の意見を取り入れながら活動を展開。これからも「心のバリアフリー」と「地域のノーマライゼーション」を実現するための居宅サービスや講演活動、イベントを創っていく。

ホームページ <http://www.npo-laugh.com/>

